

ANNIVERSARY



"KANON"

SAYURI KURATA ONLY BOOK
PRESENTS BY HATENA-BOX

"SPRING 2001"

FOR ADULT ONLY

PREFACE

前書きだよ～。

■ちわーっ又は初めまして☆HATENA-BOXのおだけんいちと申します。オフセ本第3弾として今回は佐祐理ずくしでお届けします。それに正確にしようとして2001年に作成した初の同人誌だったり…なんで、こんなに出すのが遅いのか！僕にもいろいろと事情がございまして、例えばドラクエプレイ中だった。ドラクエプレイ中だった。ドラクエ…他にPCゲーム未プレイがたまっていたので、プレイしていた…何だ！くだらないことで遅れたのかよと思った方、ほとんどだと思うけど、僕にとっては重大な作業なんです。(オイ)さらに、僕は12時間の睡眠が必要なんです。(ウソ)まあ、こんな馬鹿者ではございますが、今年もよろしくお付き合いくださいませ。(誰もこんなヤツかかわらないって…そんなこと言ったらダメです。)

■さて、本題に戻りますが、KANONの倉田佐祐理嬢(クラーク・さゆりん) ONLYBOOKです。何して、おだけんいちが描いたのか？は後のコメントにてたっぷり語らせてもらいます。(にやそ。)ともあれ、さゆりんファンの方に納得してもらえよう、僕なりに頑張りましたのでファンの方、でない方でもお手にとって読んでもらえれば、おだ本人も幸せでございます。それでは、HATENA-BOX通算10作目となる「ANNIVERSARY」をお楽しみくださいませ。これ作成して正月休み潰しました～(笑)後でお会いませう。

おだけんいち様



祐一さん！
こっちに来て下さい！

はは



どう気に入った。



ふえ……

突然の誘いだだったので、
私は驚いたけど……
でも、
本当はすごくうれしかった。



わあ……
綺麗。



放課後—
祐一さんが、私をデートに
誘ってくれた。

祐一さんは舞と会う前に、
佐祐理と出会っていたこと
知ってますか？



祐一さん。



5



佐祐理さん
あのベンチに座ろ。

はい。

2-C

ガヤ

ガヤ

ぎぎぎ

ふえーっ。

はあ

遅くなっちゃったよ。
舞待っているだろうな。
いそがないと。

びたーん!!

いたあらしい!
鼻うったあ。

ふえーっ

ANNIVERSARY

おだけんいち



ほっ、つかまって。

ふえ。



あー！めんなさい。

いって、いって。

あ…すみません。

お弁当も無事だよ。
でも本当に大きいね。

名

ななな

かあ

ありがとうございます。



これからは気をつけるんだぜ。

あっ。

名雪いくぞ。

こ、こいちゃん



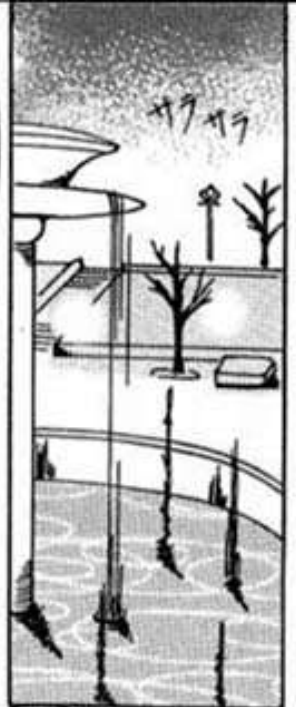
ありがとうございました。



へえー。

ポリポリ

そんなことあったんだなあ。
俺全然覚えてないよ。



いいえ、本当にうれしかったです。
それに……

祐一さんも佐祐理が思ってた通りの人でしたから……

ん？



はは……。
迷惑じゃなかった。

あははー。あの時のお礼です。
それと、こんなすてきな所に佐祐理なんかを誘ってくれたお礼もです。

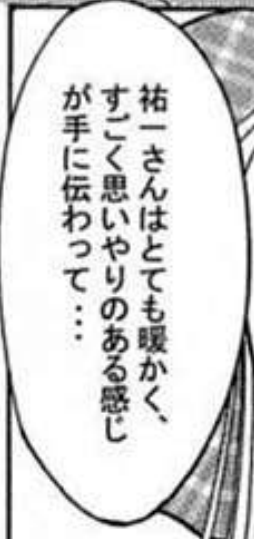
えっ。



そんな祐一さんが、

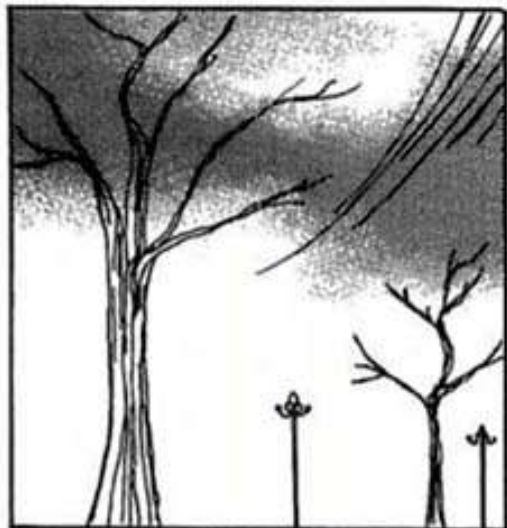
佐祐理は……

……



祐一さんはとても暖かく、
すこく思いやりのある感じ
が手に伝わって……

佐祐理は人の手の温もりで、
その人のこと解るんです。



舞。

私……どうしたんだらう。
このことは、前に固く決
めていたことなのに……

三人で幸せにならう。
舞、祐一さんの幸せを
願おう。
……だけど、なんでこん
なに辛いんだらう。

あははー。
何でもないです。



ズ
マッ

佐祐理さん。
何で泣いているの……

……



あははー。
泣いてなんかいないです。

あ……はい。

少し歩こうか。

ガッ



いつからだろう...
私がこの決心したのは...

それが食べたい。

最後の一つタコさん
ウインナーゲット!

ダメー!
俺が食うの。

でも、
私が食べたい。

この二人を暖かく見守ろうと
そう決めたのは...

そして、私はこの
光景をずっと憧れ
ていたから...

もう舞ったら

こらっよせて、
あっコラ舞!

もし、私が祐一さんを
舞から奪ってしまったら...

でも、私は...私は
どうなるんだろう。
楽しいはずなのに、
どうしてこんなに
辛いのだろう。

佐祐理、最近元気ないな。

えっ。

佐祐理には、
幸せになってほしい。

佐祐理さん。

佐祐理は親友だから...





何て言ったらいいんだろ。
俺……こんな悲しそうな
佐祐理さんを見たくない
んだ。

はあ



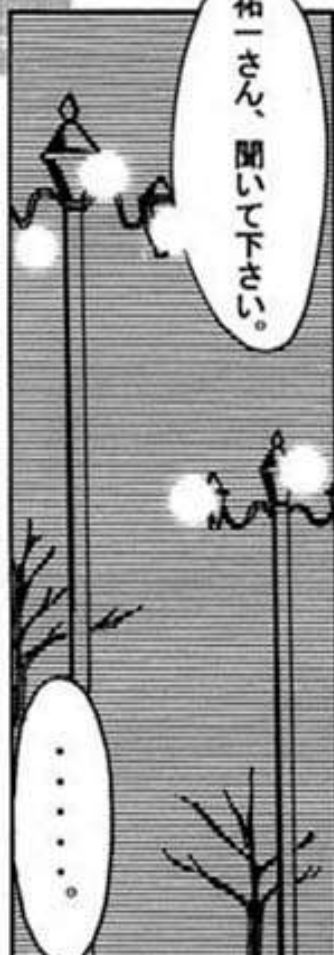
待って!

お願いだから……



だから、

俺でよければ、
一弥のかわりに……



祐一さん、聞いて下さい。

……



あの話には
続きがあるんです。



佐祐理さん。

俺、一弥のかわりに
なれないかな……。



私は一弥を失ってから空虚でした。姉として、一弥に厳しく仕付けていたことが本当の正しかったことなのか。いや、違っていたんです。もっと一緒に楽しく話したり、遊んだり、駄菓子を食べたりしてあげれば良かったんです。

失ってから知ったとしても、一弥が戻ってくるわけではない……気づかなかった自分を、いつのまにか罵るもう一人の私が生まれたんです。

私が手首を切れと命令すると、もう一人の自分がその通り手を切ったんです。でも、死ぬまでにはいたらなかった。次はもっと深く切ろう。そんな経験をした日でした。

高校に入學して、私は舞と出会った。彼女はいきなり学園生活はマイナススタートだけど、他の人は知らないやさしさを私だけ知っている。私は彼女を幸せにして自分も幸せになろうと心からそう思うようになりました。

牛井おこるから。

それは、初めて他人に対する感情でもあり、一弥が姉に教えてくれた本当の正しいことなのだから……。

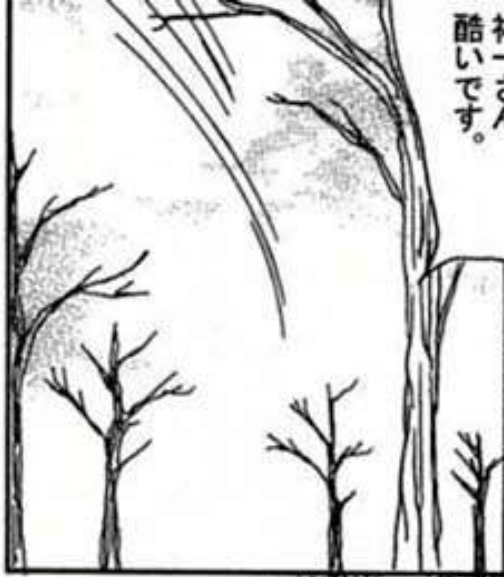
一弥は姉に大切なことを教えてくれたんです。

そして今、佐祐理は舞、祐一さんが一緒にいてくれて幸せなんです。ううん、もっと幸せになるために頑張っている途中なんです。

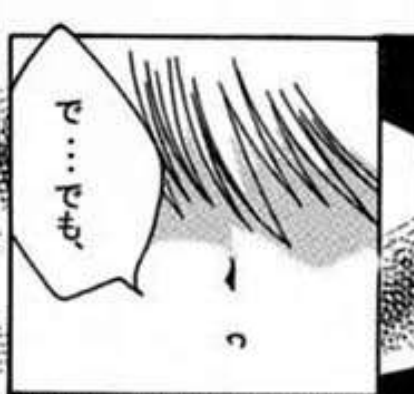
ズグッ
何で牛井？



佐祐理さん。



祐一さん
酷いです。



で……でも



何で……何で佐祐理には
一弥のかわりなんですか。

どうして……
どうして……

佐祐理は……

佐祐理は……



ド
ー
ッ



ニ
キ
ツ
ツ
…

どうして舞には、
舞には……。

佐祐理は祐一さん
のことこんなに好き
なのに……。

佐祐理さん。

ゴメン……。佐祐理さんの
気持ち気づいていながら、
一弥のかわりなんて言った
りして、

俺ってスルイよな。
こんなことしなければ
決心できないなんて、

本当に俺ってガキだな。

俺は、前から佐祐理さん
だけを見てきた。

全てをかたずけるために
協力している。みんなが
幸せになるために。

佐祐理さんに何があるう
とも俺は、

佐祐理さんの味方だし、
大好きな女の子だよ。

舞は……

今は言えないけど、


大好きな……女の子。

そうだ。

大好きだよ。
佐祐理さん。

A close-up illustration of two young girls. The girl on the left has short, straight hair and is looking towards the right with a slight smile. The girl on the right has long, straight hair and is looking down with a sad or thoughtful expression. The background is a textured, greyish pattern.

祐一さん。

A full-body illustration of two girls hugging. The girl on the left is wearing a light-colored coat and has her arms around the girl on the right. The girl on the right is wearing a dark dress and has long hair. They are standing in a dark space filled with many small, white, star-like sparkles. A large, glowing oval shape is behind them, containing the text.

佐祐理も…
祐一さんのこと大好きです。



祐一さん。

父がいただいたてきた
おいしい紅茶があるんです。

にこ

今持ってきますね。

ダダ



佐祐理さんの全てを
知りたいんだ。

佐祐理さんを
誰にも渡したくない……



椅子に座って
待っていて下さ……

きやっ!!



祐一さん……

……自分でやりますから……。

佐祐理も祐一さんに……
佐祐理のこと全て
知ってほしいです……

祐一さんだけに
知ってほしい。

ゆ……祐一さん



とても綺麗だよ。
佐祐理さん。



佐祐理の体
変じゃないですか…



あん…っ。

祐一さん

かあ？

あの…初めてなんです
やさしくして下さいね。



あっ…

うん。

佐祐理さん。
俺にまかせて…

あっ……。



祐一さん
ダメ……ダメです！



あっ……ん。



あぁ……。



そろそろいいかな。



はあ

佐祐理さん。
入れるよ……。

力抜いて……。

はあ

はあ

は……はい。



ズズ

はうう……。

佐祐理さん！

ちゅ

痛っ……ああっ！

痛かった……？

やめようか……？

や……やめないで下さい。
佐祐理は大丈夫ですから……。

祐一さん
続けてください。

はあ

はあ

はあ

わかった。
ゆっくりするね。

くう……ああ

はい……。





・・・ふたりの物語は始まったばかりだから・・・。

COMENT

(トークだお～)

久しぶりに中学以来の同級生が集まった。

K子「O君結婚について考えたことある？」
この歳になると、やはり気になるのかやたらとこの話題で盛り上がる。まあ子連れの子もいるからだろうか。
僕はあんまりさういうのに興味なかったので、適当に返事を
出した。

O氏「あんまり考えたこと無いよ。」

K子「えっそれって結婚しないってこと？」
O氏「そうじゃないよ。ただ機会があったらってことだよ。」

S子「O君ってのほほんとしてるからねえ。」
お前にそんなこと言われたかないぞ！と口に出しそうに
なったが、ここは抑えた。

K子「でもできたらしいんだ。」

O氏「まあ……ね。」
正直、あんまりしたくないのが本音だったのだが……

S子「あはは。こいつにそんな気なんか無いよ。」
だからお前は何様のつもりなんだ！怒り心頭している直前に、

M氏「その通り。こいつ同人なんかやってるんだぜ！」

K子「え、同人って何？」

S子「同人っていうのは……」
しまったこいつら知ってるんかい！

M氏「こいつマンガ描てんの。アニメなんかを題材にしたエッチなもの
描いてんだぜ！暗いよなあ。こいつみたいなのがオタクっていうんだぜ！」

O氏「そんなマンガ描いてないって！それにオタクでもないぞ！」
実は描いてたりして……かなりヤバイ状況に自分がいた。

S氏「何盛り上がったんの。」

S子「こいつが同人やってるの知ってる？」

S氏「なんだ、そんなことか！」
や……やばいこいつだけは抹殺しなければ！

O氏「S！死んでくれ！」
バキイ！……うぐう。」

S氏「さてと、こいつさあ……なんだよ。」

K子「本当なの。」

S子「やっぱオタクよね。」

M氏「人間愛せないんじゃないか。」
(オイ！)

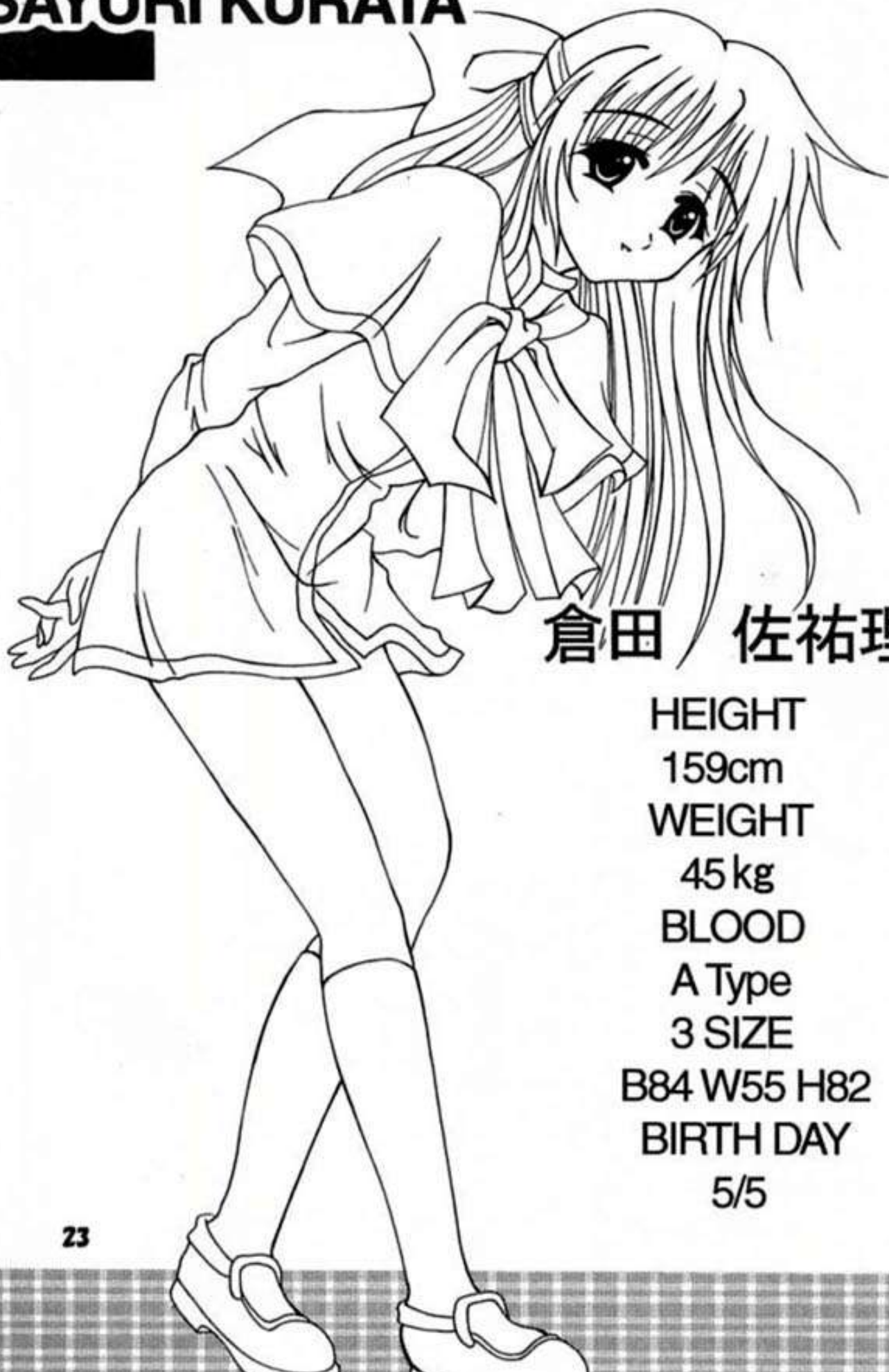
K子「そうだね。O君オタクっぽいね。」
(カッ！)

TALK

上の文章、事実なのは××です。最近ですが、バスOードというマンガの愛好家達で集まりました。僕もメンバーに入っちゃってるようで、呼ばれたのです。K氏「呪文の詠唱を始めろ」と言い出し、いっせいに呪文らしいものを唱え始めました。……ファミレス内だったので、みんなから何とも異様に思われたのかもしれませんが、僕も5つくらい暗記していたのでつられて詠唱してました。あっ決して呪文が発動することはないです。当然ですが。S氏「おお！それは禁呪、ブラコザOース！」約100文字はある呪文をT氏は唱えたのです。K氏「それだったら！俺はジオダスOリートだ！」、こんなこと3時間程やってました。マンガの話題はもちろんのこと裏の情報も飛びかって、面白かったのですがね。ちょっとこのファミレスには当分来られないような気分でした。

さて本題に入ります。今回佐祐理本いかがでしたでしょうか。いつも僕の本はギャグ中心だったのでこんな形で出したのは初めてでした……もとい成人向けは初めて描いてみたのですが、すごく難しくて大変でした。佐祐理を描こうとしたきっかけは……なんだろ？メインヒロインに負けない個性と輝きがある女の子ですが。描いた理由は、単に好きなキャラだからではないような感じがします。はっきり言ってよく解らんでマンガ描いてました。特に気をつけた点は、佐祐理という人物を崩さずに表現したかったところかなあ。高貴なお嬢様であり、暖かく聡明な彼女を表現できたかは僕自身解らないのですが……そちらに関しては読者様の判断にお任せするというで。(汗)「字が多いぞ！」って感想があるとは思いますが、僕の実力不足なので勘弁して下さいね。できるだけ、これから出す作品はレベルを上げて(?)不足した部分を直していくつもりなので、よかったら今後ともよろしく御願います。では続きをどうぞです。

SAYURI KURATA



倉田 佐祐理

HEIGHT

159cm

WEIGHT

45 kg

BLOOD

A Type

3 SIZE

B84 W55 H82

BIRTH DAY

5/5

インフォメーションだよ～ん!

●今回はお手にとっていただきありがとうございました☆おかげ様で再版できましたです～ではではこれからの出版物を紹介します♪本人少々いいかげんな性格してますが(笑)これからも頑張って活動していきますのでよろしくお願いします。



Everlasting

夏コミ新刊ちょびっツ本 (2001年 8月 12日発行)

ちょびっツFAN BOOK。ちいマンガと相義マンガ2本収録した成人向け本です。おだか突発的に作ったものです～ちょびっツFANにオススメします☆

12日 東1ホール「G-24a」



名雪&あゆあゆ本 (題名未定)

サンクリ13新刊KANON本
(2001年 9月 12日発行)

KANONギャグ本です。あゆマンガと名雪マンガの2本収録する予定。まだ題名は決まってませんが、サンクリ13もしくはWHITE PRESENTに発行します♪かなりバカなマンガになりますが(笑)よろしくお願いします。



佐祐理本 (題名未定)

エターナルカノン3新刊KANON本
(2001年 10月 14日発行)

佐祐理本第二弾(18禁)です。こちらはまだ未定ですので、発売日が28日のC・レヴオになるかもしれません。内容は成人向けで、3人での生活を舞台に考えてます♪

POSTSCRIPT

後記だよ～。

さて、お疲れ様でした。う～ん後記書いているということは、原稿終わって入稿まっくら…って状態なんですけどねえ～只今の状況はですわ × ○◎△で●◎って感じですね。はい、コメントでも述べましたが、佐祐理さんの魅力を引き出そうとしてあのような本文多いぞ！ってなマンガに仕上がってしまったのですが、この本を機に佐祐理さんファンが増えたら、僕の使命もですね達成したようなもんだ…。とにかく、さゆりんの応援よろしくダス。

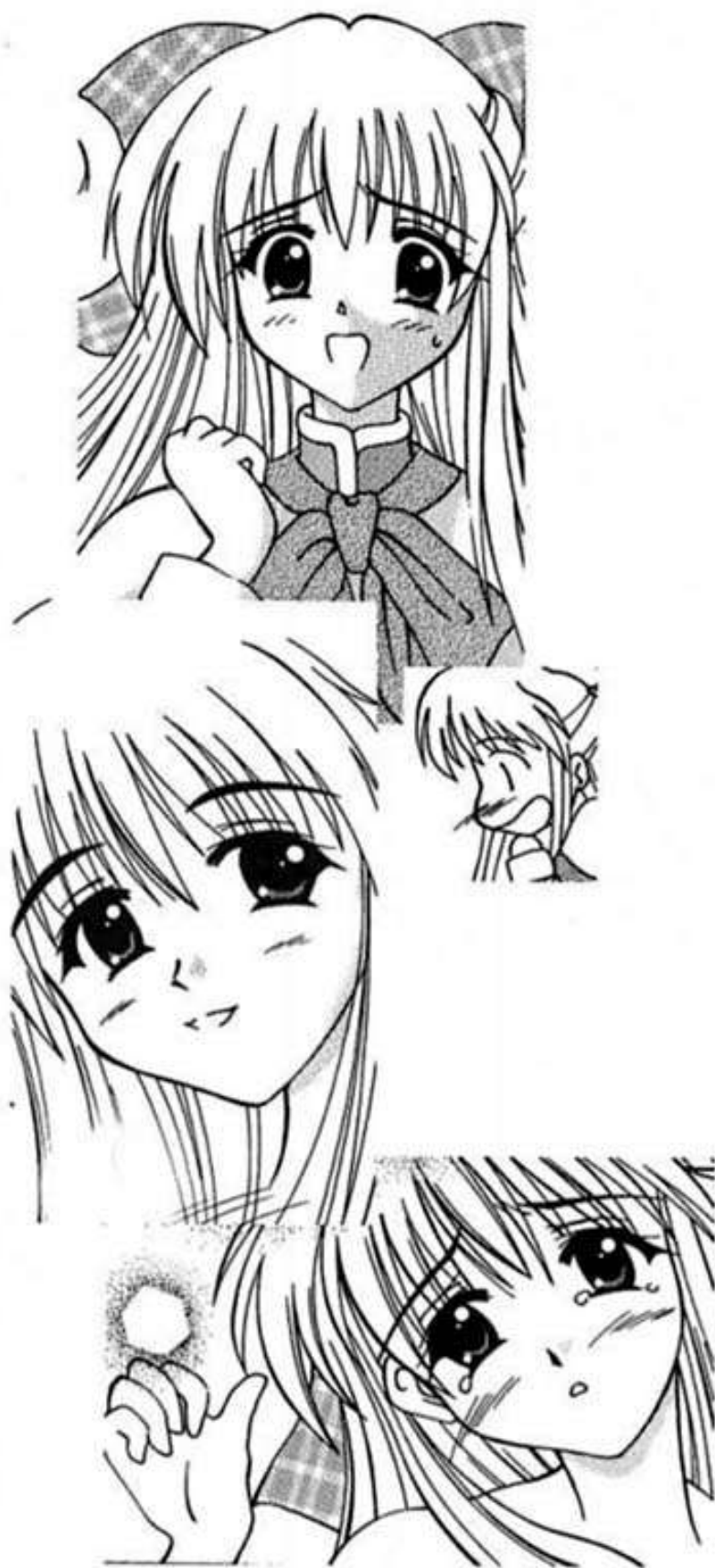
さてさて、次回ですが、前のページにも宣伝しているようにAIR本(健全本)ギャグ中心でお届けしたいと思っております。5月のレボあたりにももちろん当選したらですがね。(苦)真琴本は6月予定です。真琴編は前、後と分けて出すような感じになります。結構長いのでございますよ…はぁ休む暇ないですが、本落ちたらドラクエプレイ中だったと勘定して下さい。(ヲイ!)まあ、真琴が帰ってきて、季節は春、新しく始まる二人の生活ってところからですね。今回は天野美汐ちゃんが活躍する予定であります。よかったら、またおだの本読んでみて下さいね。

かなりスペース空いているので、ここ最近やったゲームの一つを紹介します。TOPCATの「果てしなく青い、この空の下で…」(以下略:青空)をプレイして驚きました～いや、知り合いから噂はかねがね聞いてはいたのですが、この青空すばらしいです。シナリオ、サウンド、特にたかみち氏の原画は美しく、ゲームの中の雰囲気と溶け込んでしまう絶妙な背景、どこか懐かしを感じる世界に酔いさせてしまいました。とことくAIRの雰囲気を漂わしますが、とても優秀な作品なので、ぜひこの青空をプレイしてみたいわがでしょうか。今のところこのソフトがオススメです。

それでは、ここまで読んでくれた方、お手にとってくれた方本当にありがとうございます。僕も同人活動初めて早1年、いこうに画力があがませんが(ダメじゃん)これからも応援よろしく御願います。おだ本人いまいげんな人間ではございますが、頑張ってますね本をお届けするよう努力はしています…。ではまた近いうちにお会いしましょう。

*言い忘れてました～本の感想なんかございましたら、奥付もしくはメールにてよろしくです。

おだけんち様



NEXT ACCESS CHARACTER IS...



奥付

ANNIVERSARY

SAYURI KURATA ONLY BOOK FOR "KANON"

HATENA-BOX VOL.10

発行：HATENA-BOX

発行人：おだけんいち

発行日：2001年2月12日（初版）

2001年6月24日（第二版）

著者：おだけんいち

印刷所：（株）栄光様

連絡先

〒220-0101

神奈川県津久井郡城山町町屋2-3-31

小田方「HATENA-BOX」行

odawor1d@vega.ocn.ne.jp

本書での無断複製、転載、転写等をしないで下さいね☆

ANNIVERSARY

"KANON"

SAYURI KURATA
ONLY BOOK
PRESENTS BY
HATENA-BOX

